

～在住外国人が、安心して快適な生活が営めるよう様々なサポート事業を行う～

1. 多文化共生社会づくり推進事業

(1) 多文化共生のまちづくりサポート事業

① 多文化共生オフィス運営事業（熊本市外国人総合相談プラザ）

外国人総合相談プラザでは、必要な情報を収集し多岐にわたる相談対応を行いました。相談内容は、雇用労働、在留資格、通訳・翻訳等の相談が多く寄せられました。また、プラザ開設5周年記念イベントとして、在住外国人と地域住民の交流型対話集会を開催し、10 か国を超える外国人と市内5区の自治会や婦人会、民生委員など84人が参加。参加者からは、これまで交流の機会がありませんでしたが、もっと積極的に交流をしたいという声も多く寄せられ、コミュニケーションの必要性を感じてもらえる機会となりました。また、各相談員による情報共有会議や、相談員が一堂に介するワンストップ相談会「外国人のための無料専門相談会」も開催しました。また、台湾出身者の増加に伴い、台湾出身の相談員による生活相談を新たに開設しました。（月2回）

●プラザ関係者連携会議

プラザ関係者の連携を強化するため、連携会議を開催し、相談対応の際のスムーズなコミュニケーション法としてやさしい日本語の研修を行いました。

日 時：令和6年7月4日（木） 14:00～16:00

場 所：国際交流会館 5F 大広間A

参加人数：15人

●外国人のための無料専門相談会

専門相談員を一堂に招き、多岐にわたる相談を同時にできる「外国人のための無料専門相談会」を対面、オンラインの事前予約制で開催しました。オンライン相談は2件あり、在留資格別でみると留学がもっとも多い一方、永住者、家族滞在、短期滞在など相談者も多様化し、相談内容も就学や家族の呼び寄せ、就労に関する相談などがありました。

日 時：令和6年11月17日（日） 10:00～16:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ、
同ミーティングルーム

参 加 費：無料

相談人数：12人（8カ国）

中国、韓国、ベトナム、インドネシア、
ミャンマー、アメリカ、ナイジェリア、
タンザニア

相談件数：22件

（内訳）法律1件、在留資格5件、住まい3件、
おしごと4件、こころ2件、教育3件、
日本語学習2件、その他2件



《相談件数》 3,779 件（内、プラザ相談 712 件）

《相談内容・スケジュール》

相談内容	日程	時間	対応者
日本語・英語	常時	10:00-18:00	職員
中国人のための生活・教育	水・金・日曜日 *第3土曜日は対応、翌日休み	13:00-18:00	職員
スペイン語	第1金曜日	13:00-17:00	熊本外国人妻と日本人妻の会代表
タガログ語	第2水曜日	13:00-17:00	熊本フィリピン人会メンバー
ベトナム語	第1・第3水・日曜日	13:00-17:00	在熊本ベトナム人協会代表
ネパール語	第3日曜日	13:00-17:00	熊本ネパール人協会メンバー
（新規）台湾人生活相談	毎月第3水曜日、第4日曜日	13:00-17:00	台熊友好会メンバー
出入国・在留管理	第1水曜日、第2・第3日曜日	13:00-16:00	熊本県行政書士会
法律	第3土曜日 *予約対応	14:00-16:00	熊本県弁護士会
おしごと	第2・第4水曜日	10:00-18:00	人材派遣（株）マイスティア
こころ	第2水曜日	15:30-17:30	産業カウンセラー BeMe コンサルティング
住まい	第3水曜日	13:00-17:00	熊本市居住支援協議会
外国ルーツの子どもに関する教育相談	第2・第4日曜日	10:00-15:00	NPO 法人外国から来た子ども支援ネットくまもと

《熊本市国際交流員による相談》

- ・中国相談 (毎週火曜日) 13:00～17:00
- ・ドイツ相談 (毎週水曜日) 13:00～17:00
- ・韓国相談 (毎週木曜日) 13:00～17:00
- ・カナダ・アメリカ相談 (毎週金曜日) 13:00～17:00

●3者通訳システム（23 言語対応）

英語、中国語（北京語）、韓国語、タイ語、ロシア語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、マレー語、タガログ語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語、ウルドゥー語、やさしい日本語

●ビデオ通訳システム（8 言語対応）

英語、中国語（北京語）、韓国語、タイ語、ロシア語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語

●おるがったキッズ

外国ルーツの子ども（就学前～小学2年生まで）を対象に日本語を使ったゲームや工作などを通して日本語に触れてもらう機会を提供しました。毎月2回（第2第4日曜日）の開催。県立大学及び熊本保健科学大学の大学生たちがボランティアとして参加し、プログラムを考案、子どもたちに日本語や学校生活のルールを教えたりする活動を行いました。また、その間にプラザにおいて保護者向けに生活や教育相談、日常の困りごとなどに対応しました。

日 時：毎月第2・第4日曜日 10:30～12:00（4月から1月まで実施）

参 加 費：無料

参加人数：45人

●市政だよりの多言語化（やさしい日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語）事業

在住外国人の生活に関わる情報をピックアップし、やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語に翻訳し、事業団ホームページで公開しました。併せて、毎月 10 日に発行している「あんしん・あんぜん・防災・生活情報 e メールマガジン」にて、市政だより掲載情報の周知に努めました。

② 多文化共生月間事業

毎年 2 月を多文化共生月間と位置付け、同月間内において下記の事業を開催しました。

●多文化共生シンポジウム

在住外国人が増加する中で、地域住民と外国人がどの様に共存・共生し、全ての住民が活躍できるかを考える「多様な人たちが支え合う多文化共生の地域づくり」をテーマに多文化共生シンポジウムを開催しました。

日 時：令和 7 年 2 月 15 日（土） 14:00～16:00

場 所：国際交流会館 7F ホール

参 加 費：無料

参加人数：92 人

内 容：【1 部】

基調講演 『10 年後の地域の姿～「共存」 から「共生へ』

講演者 岡崎 広樹 氏 （埼玉県川口市芝園団地自治会元事務局長）

【2 部】

パネルディスカッション ～在住外国人も地域の担い手となる多文化共生社会～

《パネリスト》

鳥崎 一郎氏 （熊本市社会福祉協議会理事）

ハリ デブコタ氏 （熊本ネパール人協会顧問）

シェア イーダオ氏 （台湾コミュニティメンバー）

《コメンテーター》

岡崎 広樹氏 （埼玉県川口市芝園団地自治会元事務局長）



●多文化共生パネル展

熊本市の在住外国人の状況を紹介するパネル展を開催しました。

期 間：令和 7 年 2 月 1 日（土）～28 日（金）

場 所：国際交流会館 1F エントランス

内 容：各区の在住外国人数や、国籍、在留資格等分布状況、
多文化共生に関する活動紹介、
相談事例紹介、日本語学習者の書初めなどを展示。

来場者数：約 500 人



●外国人コミュニティイベント「多文化サタデー」

「多文化サタデー」として、在住外国人と市民が集う異文化交流イベントを外国人コミュニティグループと協力して実施しました。

《第1回》 「ベトナム」

日 時：令和7年2月8日（土） 13:00～15:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

講 師：在熊本ベトナム人協会

参 加 費：無料

参加人数：20人

《第2回》 「台湾」

日 時：令和7年2月22日（土） 13:00～15:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

講 師：台熊友好会

参 加 費：無料

参加人数：30人



③ 多文化共生地域サポート活動

各区保健こども課や教育機関からの依頼に基づき、通訳や異文化理解等必要な協力及び情報提供を行いました。

依頼件数：19件

相談言語：英語8件、中国語10件、スペイン語1件

相談内容：赤ちゃん訪問5件、家庭状況調査3件、入学説明会2件、

発達状況調査2件、家庭訪問1件、教育相談1件、オンライン交流1件、

治療説明カンファレンス1件、病院同行1件、育児状況調査1件、

幼稚園懇談会・研修会1件

相談者地域：アジア17件、北米2件

④ 医療通訳ボランティア派遣制度

メディカルサポートと協力し、提携医療機関からの依頼に基づき登録ボランティアを派遣しました。

《提携医療機関数》 9医療機関

《医療機関名》 国立病院機構熊本医療センター・熊本大学付属病院・熊本赤十字病院・
福田病院・熊本中央病院・くまもと森都総合病院・桜十字病院・
熊本市立市民病院・嶋田病院

《依頼件数》 171件

英語111件、中国語42件、ベトナム語13件、タガログ語3件、韓国語2件

（2）日本語教育支援事業（熊本にほんご教育プラザ運営）

在住外国人が、熊本での生活に早く慣れ、より豊かな暮らしができるように会話や生活習慣を学ぶ地域日本語教室を通年で開催しました。日本語学習希望者が増加した為、ボランティア募集説明会を開催し、ボランティア人材の確保に努めました。また、日本語教育に関する情報や日本語教室に関する情報などを、ホームページ・SNSを活用し、広く情報発信に努めました。また、日本語教育に関する様々な相談対応を行いました。

《YouTubeによる活動紹介動画配信》 61件

① くらしのにほんごくらぶ

日 時：毎週火曜日 10:00～12:00

毎週水曜日 10:00～12:00、14:00～16:00、18:30～20:00

毎週日曜日 10:00～12:00、14:00～16:00

学習人数：延べ 3,947 人

ボランティア活動人数：延べ 2,988 人

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

参 加 費：100 円

② 初級日本語講座「はじめてのにほんご」、「はじめてのにほんご 2」、「はじめてのにほんご 3」

日本語学習経験がない在住外国人向けに、日本語教授法の資格を持つ講師から、日本語の基礎を学ぶ講座を開催しました。また、ステップアップコースとして「はじめてのにほんご 2」を開催しました。さらに、「はじめてのにほんご 2」を受講した学習者が日本語参照枠 B1 レベルを目指し学習できる「はじめてのにほんご 3」のクラスを試験的に開催しました。

「はじめてのにほんご」

＜1 回目＞

期 間：令和 6 年 4 月 25 日（木）～6 月 20 日（木）

※月・木・金曜日 9:30～11:30（全 22 回）

場 所：国際交流会館 2F ミーティングルーム

参 加 費：5,000 円

参加人数：11 人

＜2 回目＞

期 間：令和 6 年 8 月 23 日（金）～10 月 17 日（木）

※月・木・金曜日 9:30～11:30（全 22 回）

場 所：国際交流会館 2F ミーティングルーム

参 加 費：5,000 円

参加人数：10 人

「はじめてのにほんご 2」

＜1 回目＞

期 間：令和 6 年 6 月 21 日（金）～8 月 22 日（木）

※月・木・金曜日 9:30～11:30（全 24 回）

場 所：国際交流会館 2F ミーティングルーム

参 加 費：5,000 円

参加人数：14 人

＜2 回目＞

期 間：令和 6 年 10 月 21 日（月）～12 月 26 日（木）

※月・木・金曜日 9:30～11:30（全 24 回）

場 所：国際交流会館 2F ミーティングルーム

参 加 費：5,000 円

参加人数：11 人

「はじめてのにほんご 3」

期 間：令和 7 年 1 月 9 日（木）～3 月 28 日（金）

※月・木・金曜日 9:30～11:30（全 30 回）

場 所：国際交流会館 2F ミーティングルーム

参 加 費：5,000 円

参加人数：16 人



③ 地域日本語教室運営事業

《東区 健軍教室》

日 時：毎週火曜日 10:00～11:30
学習人数：延べ 201 人
ボランティア活動人数：延べ 207 人
場 所：健軍商店街よって館ね
参 加 費：無料



《東区 暮らしのにほんごくらぶ》

日 時：毎月第 1・3 日曜日 10:00～11:30
学習人数：延べ 51 人
ボランティア活動人数：延べ 83 人
場 所：東部公民館
参 加 費：無料

《西区 暮らしのにほんごくらぶ》

日 時：毎月第 2・4 土曜日 13:30～15:00
学習人数：延べ 87 人
ボランティア活動人数：延べ 79 人
場 所：田崎市場会館
参 加 費：無料



《南区 暮らしのにほんごくらぶ》

日 時：毎月第 1・3 日曜日 13:30～15:00
学習人数：延べ 68 人
ボランティア活動人数：延べ 47 人
場 所：南部公民館
参 加 費：無料

《北区 武蔵ヶ丘教室》

日 時：毎週火曜日 10:00～11:30
学習人数：延べ 556 人
ボランティア活動人数：延べ 391 人
場 所：菊陽町西部町民センター
参 加 費：無料



《北区 日本語教室》

日 時：毎月第 2 水曜・第 3 金曜日 10:00～11:30
※7 月以降は毎週木曜日 10:00～11:30
学習人数：延べ 156 人
ボランティア活動人数：延べ 305 人
場 所：龍田公民館、7 月以降は KDS（熊本ドライビングスクール）
参 加 費：無料

④ オンライン日本語活動 “オンラインおしゃべり会”

様々な事情で日本語教室へ参加できない学習希望者向けに「オンラインにほんごおしゃべり会」を開催し、日本語会話の機会を提供しました。熊本県立大学及び尚絅大学で日本語の教育方法を学ぶ大学生などボランティアとして参加し、進行や会話活動を担当しました。

日 時：毎月第2・4土曜日 19:00～20:30

学習人数：延べ79人

ボランティア活動人数：延べ23人

場 所：オンライン（Zoom）

参 加 費：無料



⑤ 生活日本語支援ボランティア募集説明会及び研修会

学習者の増加に対応するため、ボランティア募集説明会を開催しました。また、その資質向上に向け、趣旨や目的、外国人を取り巻く環境、日本語の教育方法についてオリエンテーションと研修会を実施しました。

【くらしのにほんごくらぶボランティアオリエンテーション】

日 時：令和6年4月21日（日） 12:30～13:30

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

内 容：熊本市を取り巻く外国人の状況、活動内容、年間予定等

参加人数：27人

【生活日本語支援ボランティア養成講座】

日 時：令和6年7月7日（日） 10:00～16:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

内 容：やさしい日本語や異文化理解など、ボランティアに必要なスキルを学ぶ

講 師：やさしい日本語 道本 ゆう子氏 （熊本大学非常勤講師）

異文化理解 泉 千草氏 （日本語教師）

多文化共生 オストマン デイビッド氏 （熊本学園大学准教授）

参加人数：57人

【全教室合同生活日本語支援ボランティア研修会】

日 時：令和6年9月8日（日） 14:00～16:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

内 容：異文化理解、外国人コミュニティ紹介、在住外国人との意見交換等

講 師：ファタン アナンタ ヌー氏 （インドネシア出身、くらしのにほんご参加者）

シェア イーダオ氏 （台湾出身、台熊友好協会）

谷尾 陽子氏 （中国出身、中国語相談員）

ポウデル マダン氏 （ネパール出身、ネパール語相談員）

トク チュアン氏 （ベトナム出身、ベトナム人協会）

参加人数：51人

【生活日本語支援ボランティア養成講座】

日 時：令和7年3月9日（日） 10:00～16:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

内 容：やさしい日本語や異文化理解など、ボランティアに必要なスキルを学ぶ

講 師：やさしい日本語 道本 ゆう子氏（熊本大学非常勤講師）

異文化理解 泉 千草氏 （日本語教師）

日本語教科書の使い方 畠山 真一氏（尚絅大学教授）

参加人数：31人

⑥ 教材の作成

令和５年度に作成した地域日本語教室で活用する教材を使い、教室活動で活用しました。

⑦ 大学との連携

日本語教育分野で学ぶ大学生をインターンシップとして受け入れ、実践の場を提供しました。

- ・ 尚絅大学現代文学部文化コミュニケーション学科：２人
受入期間：令和６年８月２０日（火）～８月２２日（木）（３日間）
- ・ 熊本県立大学総合管理学部管理学科：１人
受入期間：令和６年９月２日（月）～９月２８日（土）（１０日間）
- ・ 熊本県立大学日本語人文学科：１人
受入期間：令和６年９月１１日（水）～９月１９日（木）（７日間）

⑧ やさしい日本語研修の開催

外国人の増加に伴い、各地で需要が高まる「やさしい日本語教室」を開催しました。

【肥後銀行新人研修】

熊本市の外国人状況、やさしい日本語の概要・作り方・言い換え練習、窓口での接客を想定したロールプレイを行いました。

日 時：第１回 令和６年４月１９日（金） ９：００～１１：３０

第２回 令和６年４月２２日（月） ９：００～１１：３０

参加人数：１０５人

【公民館社会教育指導員向けやさしい日本語研修】

公民館社会教育指導員向けにやさしい日本語の概要・作り方・言い換え練習、公民館だよりの「やさしい日本語」への言い換え練習等を行いました。

日 時：令和６年１１月２９日（金） １４：００～１６：００

参加人数：３１人

⑨ 総合調整会議の運営

日本語に関する有識者（構成員）の方々と地域における外国人の生活、言語の実態や課題等を共有し、日本語教育推進に関する方針や取組に対して助言をいただくなど、熊本市における地域日本語教育の総合的な体制づくりに向けた会議を開催しました。

第１回総合調整会議：令和６年９月５日（木） １４：００～１６：００

第２回総合調整会議：令和６年１２月１７日（火） １４：００～１６：００

⑩ 地域日本語教育コーディネーター会議の開催

総括コーディネーターと地域日本語教育コーディネーターが参加し、地域日本語教室の情報共有や各教室の実施方法、内容の検討など、課題解決に向けた会議を開催しました。

《第１回目》

日 時：令和６年４月７日（日） １２：００～１３：００

場 所：南部公民館

議 題：昨年度の振り返り及び現状報告、各日本語教室の実施状況

今年度の事業計画について

来年度以降の方向性について

教室の広報について

《第2回目》

日 時：令和7年3月16日（日） 13:00～14:00

場 所：熊本市国際交流会館 2F ミーティングルーム

議 題：各日本語教室の実施状況

来年度の日本語教育関係事業計画

来年度の南区の運営について

来年度の地域日本語教育コーディネーター配置について

（3）「外国人のため」の防災事業

在住外国人を対象に、災害の基礎情報や模擬避難所を体験してもらうため、防災・避難訓練を特定非営利活動法人ソナエトコと協力し開催しました。

日 時：令和7年1月19日（日） 午前の部 10:00～11:30、午後の部 14:00～15:30

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ及び5F 大広間AB

参加人数：【午前の部】19人（うち、外国人12人）

〈内訳〉インドネシア4人、ベトナム1人、カナダ1人、ミャンマー1人、
オランダ1人、アメリカ2人、パキスタン1人、アフガニスタン1人
日本人5人（災害時外国人支援多言語サポーター、日本語支援ボランティア）、
ソナエトコ2人

【午後の部】16人（うち、外国人10人）

〈内訳〉ネパール1人、ミャンマー1人、バングラデシュ1人、台湾1人、中国1人、
アメリカ1人、ガーナ1人、ベトナム1人、インドネシア2人、
日本人4人（災害時外国人支援多言語サポーター、日本語支援ボランティア）
ソナエトコ2人

（4）外国ルーツの子どもの支援事業

在住外国人の増加やグローバル化による人の移動が自由になる中、外国ルーツの子どもたちが増加しています。外国にルーツを持つ子どもたちが適正な教育が受けられるよう「NPO 法人外国から来た子ども支援ネットくまもと」と連携し各種事業を実施しました。

① 外国ルーツの生徒と保護者のための進路ガイダンスの実施

外国ルーツの子どもとその保護者を対象に、日本の教育システムや高校受験の特別措置や配慮について説明する進路ガイダンスを実施しました。説明にあたっては、中国語と英語、その他グループなど言語別に実施しました。

日 時：令和6年7月7日（日） 13:00～16:40

会 場：国際交流会館 5F 大広間 AB・中会議室・

小会議室（洋）・和室、談話室

内 容：【A】中国語グループ 13:00～14:40

【B】英語・その他のグループ 15:00～16:40

参加人数：130人 〈内訳〉中学生34人、保護者27人、
通訳11人、小中学校教諭30人
熊本県教育委員会3人高校生・
大学生5人、スタッフ17人、
一般3人

参 加 費：無料



② おるがったステーション事業

義務教育課程に在籍する日本語指導が必要な外国籍児童に対し、高校生や支援者が集まり、日本語学習を始め各教科における日本語指導や生活相談等を行いました。

日 時：毎週日曜 10:00～12:00（中学生対象）、14:00～16:00（小学生対象）

場 所：国際交流会館 5F 中会議室・小会議室（洋）など

参加人数：延べ416人（中国、台湾、韓国、フィリピン等）

サポーター活動人数：延べ293人

③ おるがったキッズ（P9の再掲）

外国ルーツの子ども（就学前～小学2年生）を対象に、毎月2回（第2・第4日曜日）、日本語を使ったゲームや工作などを通じて、日本語に触れてもらう機会を提供しました。また、県立大学及び熊本保健科学大学の大学生たちがボランティアとして参加し、自分たちで考案したプログラムをもとに、子どもたちに日本語や学校生活のルールを教えたりする活動を行いました。

また、子どもたちが参加している時間に、保護者向けに教育に関する相談や、日常の困りごとなどの生活相談をプラザにおいて対応することで、親子への一体的な支援を行いました。

日 時：毎月第2・第4日曜日 10:30～12:00（4月から1月まで実施）

参 加 費：無料

参加人数：45人



④ 多言語環境で育つ子どもたちの研究会

大学教授及び日本語教師等と連携し、多言語環境で育つ子どもの課題解決の調査、研究を行いました。特に日本語習得と学習（成績）の関係性の研究、また、小中学校で外国ルーツの子どもの担任となる先生をサポートするための日本語指導法及びテキストの作成に向け、関係者で話し合いを行いました。

⑤ 第17回九州外国ルーツの生徒交流会 in 熊本事業

外国にルーツを持つ生徒たちが、自分の将来に期待が持て、自己肯定感を高めることができるよう同じ悩みを持つ生徒との交流の機会を提供しました。

日 時：令和7年3月22日（土） 13:00～17:00、

23日（日） 9:00～13:00

場 所：国際交流会館 5F 大広間 AB、和室、談話室、
小会議室（和・洋）、中会議室

参加人数：93人

参 加 費：無料（実費負担あり）

